

# 学校保健

The School Health No.153

(財)日本学校保健会

## 特集 保健室の機能と備品

- 多様化する機能
- 一般備品について
- 救急・疾病予防備品は
- 環境衛生・保健体育の備品

会報をよくするため、読者のご意見を求めています。お葉書をお寄せください。

## 保健室の機能と備品

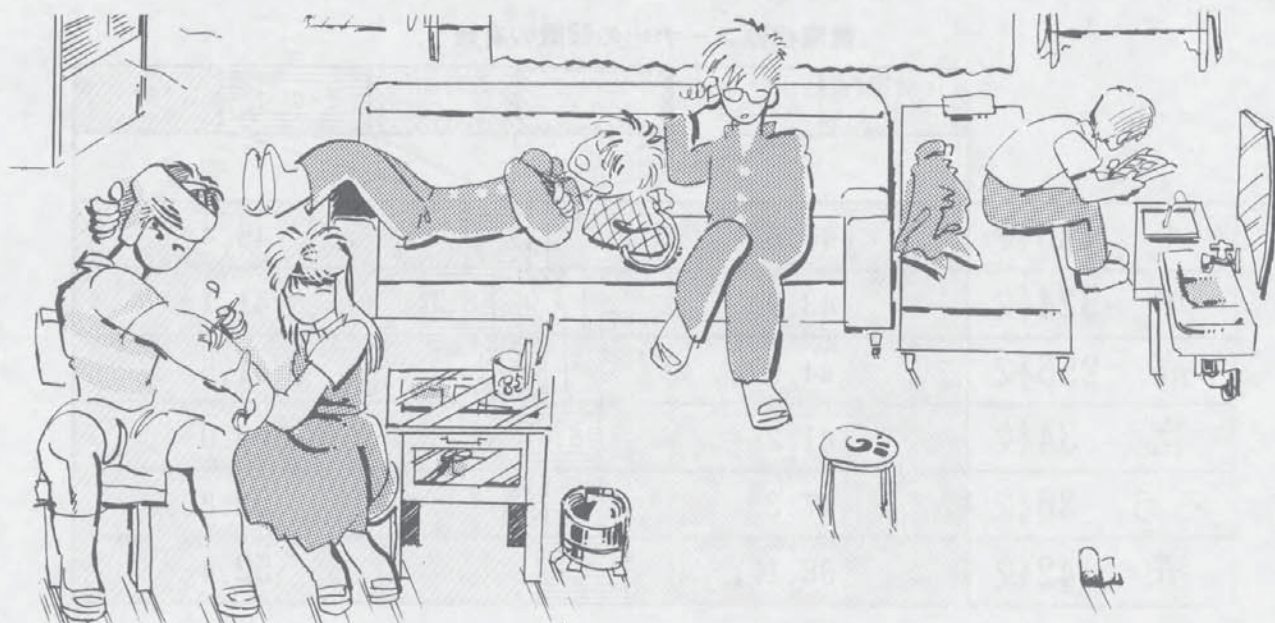
保健室の備品は、昭和33年文部省体育局長通達によって、最低基準と学校の種別と規模等に応じて整備するように示された。以来、26年の歳月が流れた。学校における保健活動は、社会の近代化や児童生徒の健康状況に即して、大きく変貌を余儀なくされた。

日本学校保健会は、学校保健センター的事業として、昭和56年度から保健室委員会（委員長村田謙二）を設置し、全国の小・中・高・特殊教育諸学校1,146校の協力を得て「保健室の設備、備品についての調査」を行った。

委員会は、これによって現状を把握し、今後の保健室における設備、備品につき各専門分野の委員が検討した。その結果、昭和59年3月「保健室委員会報告書」が作成発表された。

本号は、保健室の多様化する機能をふまえ、局長通達を根底におき、新しい備品等をふくめ保健室の備品の需要傾向をまとめたものである。

- A. 昭和33年文部省体育局長通達にあるもの
- B. Aにはないが、現在、多くの保健室で使用されているもの
- C. A～Bにはないが、自校にあるもの
- D. A～Cにないが、必要と考えられるもの



保健室ただいま満員



# 保健室 ますます多様化する機能

## ① 健康状況の把握と事後措置の機能

定期、臨時の健康診断等で児童生徒、教職員の健康状況を知ると共に、健康に問題をもつ者にはその問題の解決改善や更に、健康保持増進および体力づくり等について適切な指導を行う。

## ② 救急、休養、疾病予防の機能

体力づくりや、健康保持増進の指導という機能と並行して疾病、事故の予防についての指導や実践への手だての工夫等のとりくみ。

## ③ 保健相談や保健指導の機能

学校医、学校歯科医の行う保健相談の他に、最近は特に、心身の問題について養護教諭が日常的に相談をうけ、解決への援助を行う活動が多くなってきている。特に児童生徒の悩み、心配等に関する機能は、現在の保健室において最も重要視される。また、保護者の相談（児童生徒の心身について）も多くなっており、これらの相談機能は今後も大きなパートを占めるものと思われる。

次頁「保健室の健康相談は、小学校54.6%、中学58.3%、高校72.6%、盲学校80.0%、ろう学校75.0%、養護学校61.9%と意外に低い。これは、保健相談との重複やカウンセリング型健康相談など、多様な形で健康相談が行われているからである。したがって、このデータの低さは健康相談と

いう用語の解釈に起因していると思われる。

## ④ 健康増進、保健教育の機能

各種の保健調査によって得られた情報の集約整理をし、これらの情報は学校における教育活動や教育目標設定の資料として生かされる。その他として保健広報活動、保健安全指導、児童生徒の保健委員、教職員の研修活動等に活用される。

## ⑤ 環境衛生管理の機能

学校薬剤師の指導助言のもとに校内における環境衛生管理活動のセンターとしての役割。

## ⑥ 保健安全的行事と実践の機能

健康で安全な生活を送るための意識の向上、とその実践力の育成を目指すことが保健安全的行事の特質であるが、保健安全面での機能も重要視されている。

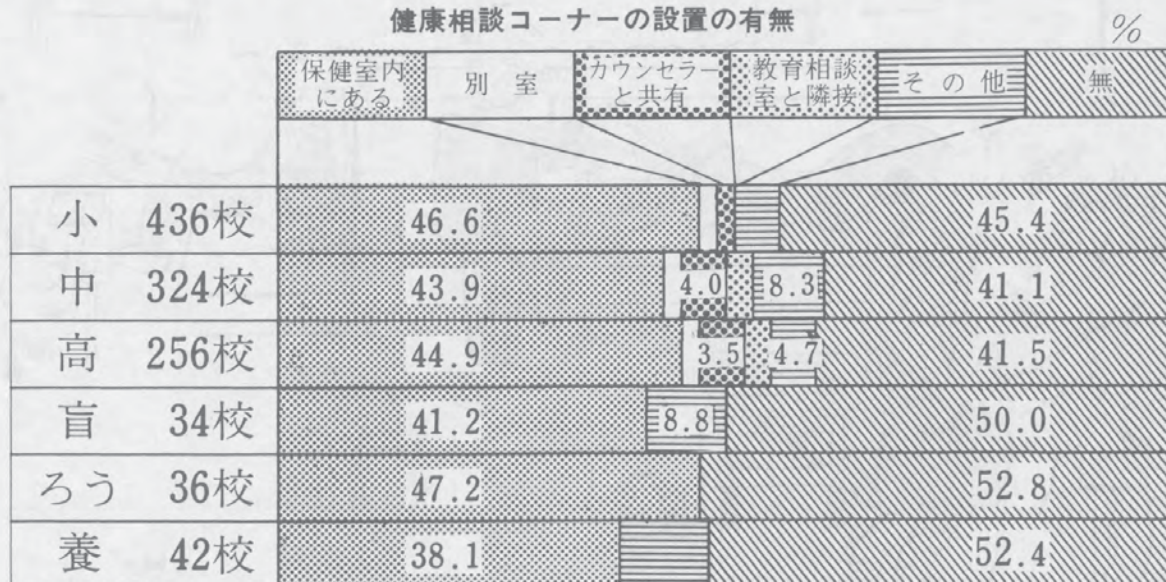
## ⑦ 保健関係組織活動の根拠地としての機能

学校医、学校歯科医、学校薬剤師の活動を援助し、学校、教職員、児童生徒保健委員会活動等の場としても重要である。

## ⑧ 保健教材・器具等の保管の機能

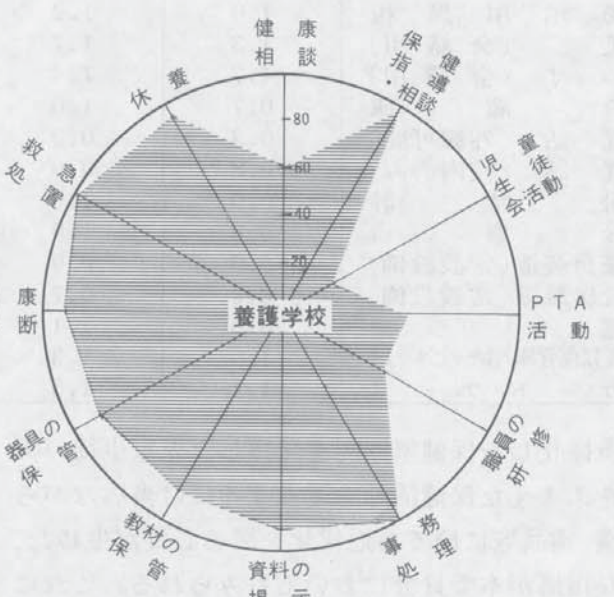
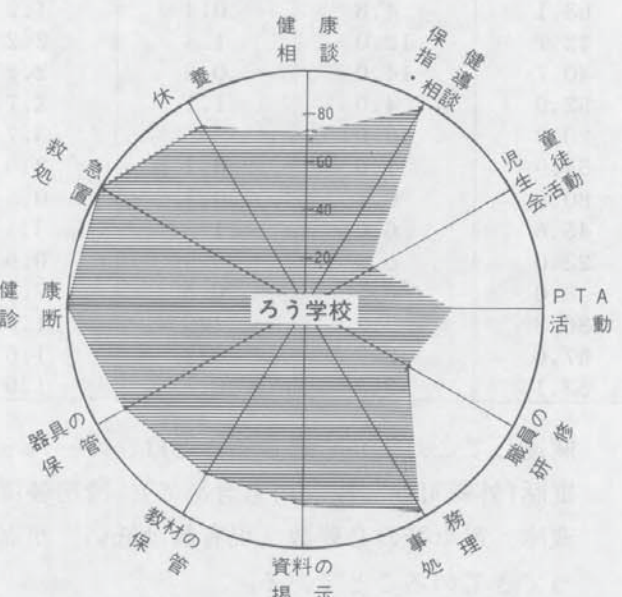
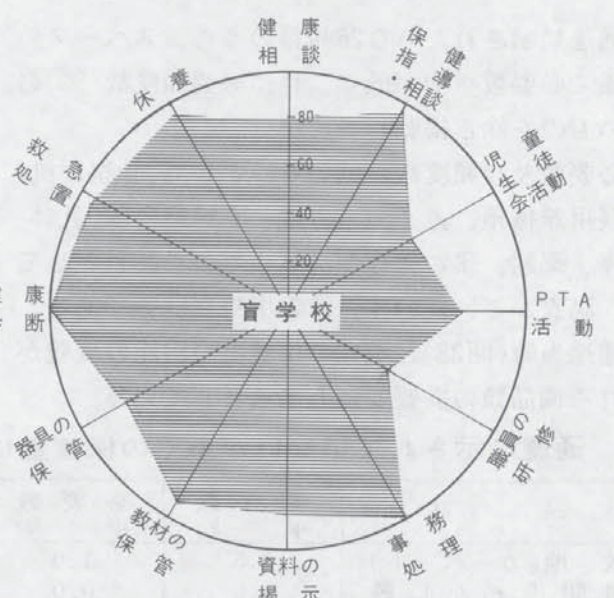
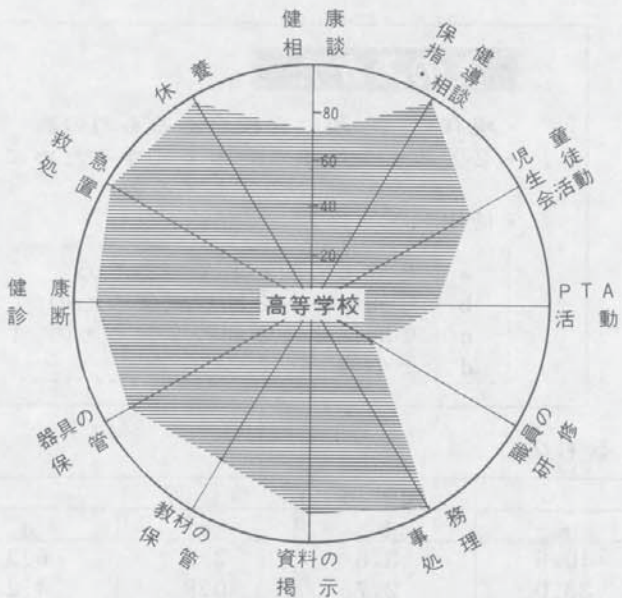
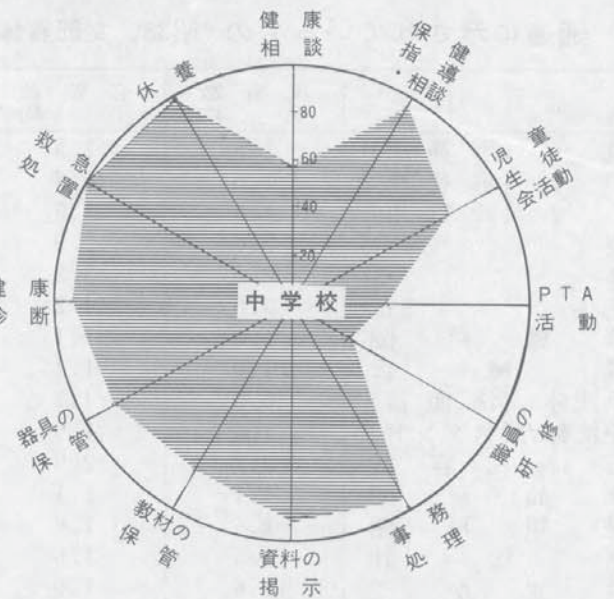
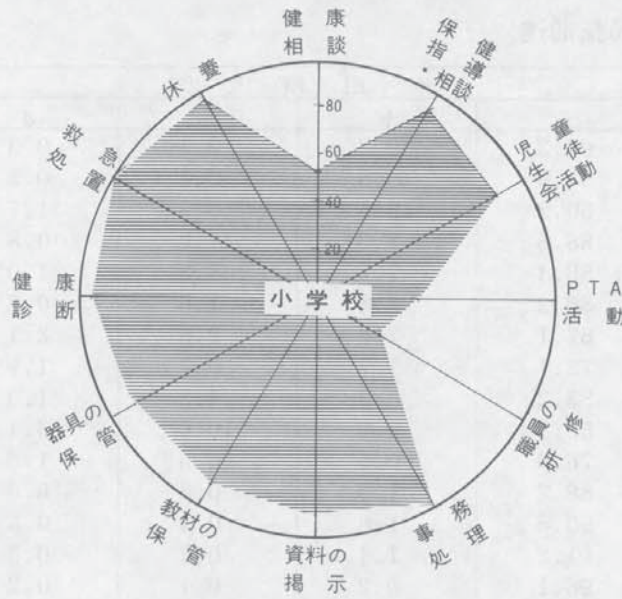
健康診断などの保健安全的行事、学級指導における保健指導などに使用する教材、教具等を保管する。

健康相談コーナーの設置の有無





# 保健室の機能とその実態





## 一般備品調査結果

## A. 通達に示されているもの(昭33. 文部省体育局長通達)

品目	現 有 数 均 平	必 要 数 均 平	使 用 頻 度 %			
			a	b	c	d
机 (事務用)	1.5	1.5	97.3	0.3	0.1	0.3
いす (事務用)	1.6	1.6	94.9	0.8	0.1	0.3
いす (診察用)	1.4	1.5	50.3	15.5	9.8	1.7
寝 台	2.6	2.9	88.6	7.3	1.0	0.8
ま くら	2.9	3.2	88.4	7.5	1.2	1.0
毛 布	3.6	4.2	86.2	7.8	1.6	0.8
器 械 戸 棚	1.0	1.1	67.1	7.2	2.6	2.1
器 械 台	1.0	1.1	72.7	1.7	0.7	1.7
手洗鉢 (洗面器)	5.0	4.7	83.2	8.2	4.2	1.0
手洗鉢台(スタンド)	1.6	1.9	55.8	9.9	10.6	3.4
石 け ん 容 器	2.2	2.9	76.0	0.5	0.5	1.6
薬 品 戸 棚	1.1	1.1	88.7	1.9	0.3	0.8
書 類 戸 棚	1.6	1.8	90.8	1.8	0.1	0.5
寒 暖 計	1.5	1.6	91.2	1.1	0.2	0.3
く ず か ご	1.6	1.9	96.1	0.2	0.1	0.2
汚 物 投 入 器	1.1	1.1	85.3	0.9	0.5	1.7

通達に示されたもの26品目のうち、スペースの関係で必要数平均が低く、且、必要頻度数(%)の低いものを除き掲載した。

必要数及び頻度数の低いものとして、診察用机、診察用器械箱、煮ふつ消毒器、酒精綿容器、乳鉢、乳棒、薬匙、痰つぼ等があり、つづく品目としては、脱衣かご、長いす、消毒用噴霧器等である。

通達当時(昭33)と現在の保健室の機能の変貌がこれら備品類の需要度にもあらわれている。

## 表のみかた

- ・ 現 有 数 —— 現 在 自 校 に 有 る も の の 数
- ・ 必 要 数 —— 仕 事 を 能 率 よ く す る た め に、  
ぜ ひ 必 要 と す る 数
- ・ 使 用 頻 度 (%)

- a 日 常 よ く 使 わ れ て い る も の
- b 月 間 に 1 ~ 2 回 程 度 使 う も の
- c 年 間 に 2 ~ 3 回 程 度 使 う も の
- d そ の 他

## B. 通達に示されていないが多くの保健室にあるもの

品目	現 有 数 均 平	必 要 数 均 平	使 用 頻 度 %			
			a	b	c	d
敷 地 (カーペット)	0.5	1.0	10.6	3.8	2.8	6.3
瞬 間 湯 わ か し 器	0.5	0.9	33.0	2.7	0.8	4.2
行 事 用 黒 板	0.8	1.0	63.3	5.8	0.2	2.1
掲 示 用 黒 板	1.0	1.2	63.1	4.8	0.4	1.2
机 (会 議 用)	1.3	1.7	42.7	12.0	1.3	2.2
い す (会 議 用)	4.7	7.4	40.7	14.0	0.6	2.2
冷 蔵 庫	0.7	1.0	52.9	4.0	1.1	2.7
電 話 (外 線 可 能)	0.3	0.9	20.2	0.9	—	3.7
電 話 (校 内 の み)	0.8	0.9	54.9	1.6	0.2	2.0
掛 時 計	0.9	1.0	80.8	0.1	0.1	0.5
診 察 台	0.8	1.0	45.6	6.0	1.5	3.1
暖 房 装 置 (常 設 設 備)	0.5	0.9	22.0	0.5	0.5	6.0
冷 房 装 置 (常 設 設 備)	0.2	0.7	8.0	0.5	0.8	7.0
電 卓	0.6	1.1	36.3	7.2	1.0	1.6
書 類 保 管 庫 (キャビネット)	1.0	1.3	57.6	2.7	0.2	1.6
カ ー ド ケ ー ス	1.1	1.5	53.1	2.2	0.1	1.9

多様化した保健室機能を発揮し、児童生徒の実態をふまえた保健活動を運営するには当然ながら設備、備品等に於ても近代化を図る必要が生じた、との指摘が本委員会においてもみられる。これに

関連してこの表から感じることは、カーペットや電話(外線可能、校内用も含めて)、冷房装置、冷蔵庫、電卓等の必要数(現有数は低い)が高くなってきていることである。



## 救急処置及び疾病予防のための備品

### A. 通達に示されているもの

品目	現 有 数 均	必 要 数 均	使 用 頻 度 %			
			a	b	c	d
ピンセット	6.7	7.1	92.1	2.3	0.7	0.3
雑用鋏	2.7	3.0	85.4	4.2	0.4	0.5
止血帯	0.8	1.3	1.7	4.3	10.5	28.0
副木	3.8	4.0	4.5	17.3	38.0	24.7
携帯用救急器具一式	3.7	4.2	7.9	22.3	38.8	8.6
担架	1.2	1.3	5.1	11.3	33.7	33.4
洗眼びん	1.4	1.3	10.8	21.8	22.4	21.7
洗眼受水器	1.4	1.3	10.6	22.2	22.0	23.0
のう盤	2.2	2.4	61.8	8.1	7.9	6.8
歯科用いす	0.1	0.4	0.8	0.5	3.0	9.0
コップ	4.7	6.0	46.0	4.9	8.3	4.3
卓上綿花ガーゼ容器	1.5	1.7	50.0	2.7	1.3	3.1
卓上汚物容器	0.4	0.8	15.8	1.3	0.4	6.4

紙面の都合で27品目中13品目を掲載した。また、ハンドピース、抜歯鉗子など歯科関係備品12品目については、再考の時期にきているのではないかと考える。

### B. 通達に示されていないが多くの保健室で使用されているもの

品目	現 有 数 均	必 要 数 均	使 用 頻 度 %			
			a	b	c	d
マウストウマウス用マスク	0.3	1.1	0.2	0.3	3.8	19.1
空気副子	0.3	1.0	0.3	1.1	5.1	10.9
殺菌光線消毒器	0.2	0.8	7.5	2.1	1.0	6.6
電気あんか	1.0	1.6	11.0	8.1	11.3	13.5
氷のう又はそれに代るもの	1.6	2.0	18.8	22.5	16.1	9.2
氷枕又はそれに代るもの	1.8	2.1	23.9	28.3	18.9	11.3
毛抜き	3.0	3.3	47.5	29.2	7.1	3.0

### A. 通達に示されているもの

品目	現 有 数 均	必 要 数 均	使 用 頻 度 %			
			a	b	c	d
身長計	1.8	1.9	47.9	29.4	20.2	0.9
体重計	1.8	2.0	54.0	35.3	7.7	0.6
座高計	1.6	1.7	23.2	23.0	48.0	2.9
試視力表	6.1	6.1	26.4	32.9	34.3	2.3
乱視検査表	1.7	2.0	3.6	8.5	19.7	10.3
遮眼器	6.7	7.4	20.2	29.1	38.2	5.1
色盲、色覚検査表	2.7	2.7	4.8	11.3	73.4	6.0
オージオメーター	1.3	1.5	3.5	10.0	61.1	4.8
耳鏡	4.8	5.9	1.6	5.4	28.0	17.8
舌圧子	25.3	35.3	16.8	20.2	37.5	10.3
歯鏡	43.3	54.2	4.3	11.1	44.2	10.7
歯科用探針	13.6	16.1	1.6	7.2	38.6	11.4
肺活量計	1.1	1.3	1.8	7.1	49.2	18.0
握力計	1.6	1.9	2.5	7.6	50.3	14.6
背筋力計	1.2	1.5	1.9	6.2	50.5	13.5

紙面の都合で31品目中15品目を掲載した。

### B. 通達に示されていないが多くの保健室で使用されているもの

品目	現 有 数 均	必 要 数 均	使 用 頻 度 %			
			a	b	c	d
血圧計	1.3	1.3	30.5	37.5	15.9	5.5
せき柱測定器	0.4	1.0	2.4	9.2	15.6	6.0
バランス計算計	1.0	1.4	14.7	19.8	16.3	3.9
電気スタンド	1.4	1.6	3.8	11.3	44.4	7.7
懐中時計	0.8	1.3	9.1	10.9	16.2	9.2
器械用トレイ	2.0	2.3	12.9	9.5	20.3	5.8
皮脂厚計	0.1	0.9	0.4	3.1	5.6	7.2
指示棒	4.3	5.1	9.6	17.6	29.2	5.1
姿勢矯正用鏡	0.4	1.1	17.9	4.6	2.8	3.1



## 環境衛生検査のための備品

### A. 通達に示されているもの

品 目	現 有 数 均	必 要 数 均	使 用 頻 度 %			
			a	b	c	d
オーガスト寒暖計	0.6	1.1	15.5	1.1	1.9	5.8
気象常用表	0.0	0.6	1.9	0.5	1.6	7.7
照 度 計	1.2	1.4	3.5	15.4	45.5	7.3
水質検査用器具	0.8	1.1	7.9	8.4	18.1	10.4
塵 埃 計	0.1	0.8	0.2	1.2	5.0	8.6
炭酸ガス定量器	0.3	0.9	0.3	2.1	8.6	9.2

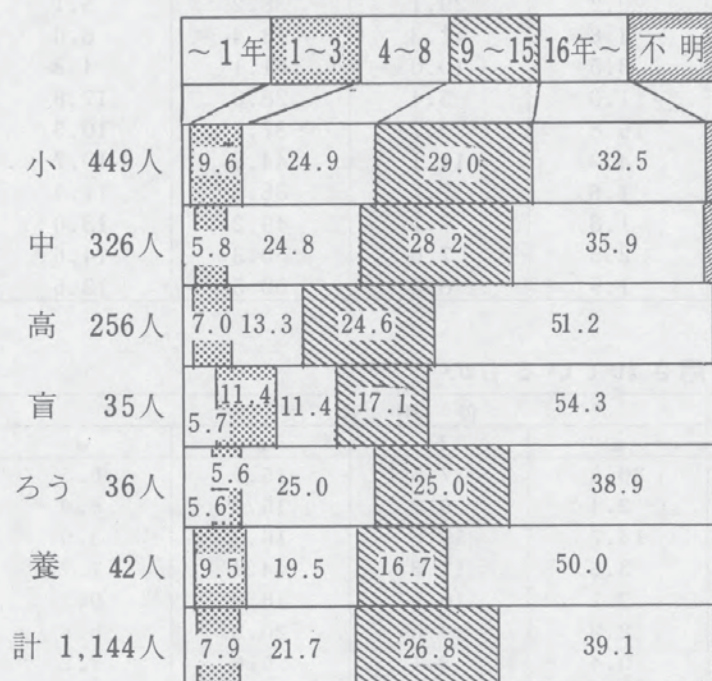
### B. 通達に示されいないが多くの保健室にあるもの

品 目	現 有 数 均	必 要 数 均	使 用 頻 度 %			
			a	b	c	d
ガス検知器	0.7	1.0	1.4	1.9	16.5	11.3
残留塩素測定器	1.1	1.2	29.4	15.2	16.3	9.2
アスマン通風気湿計	0.2	0.7	2.0	1.2	3.3	8.3
カタ温度計	0.3	0.8	5.1	1.0	2.1	8.1
黒球温度計	0.1	0.6	0.7	0.6	2.5	7.9

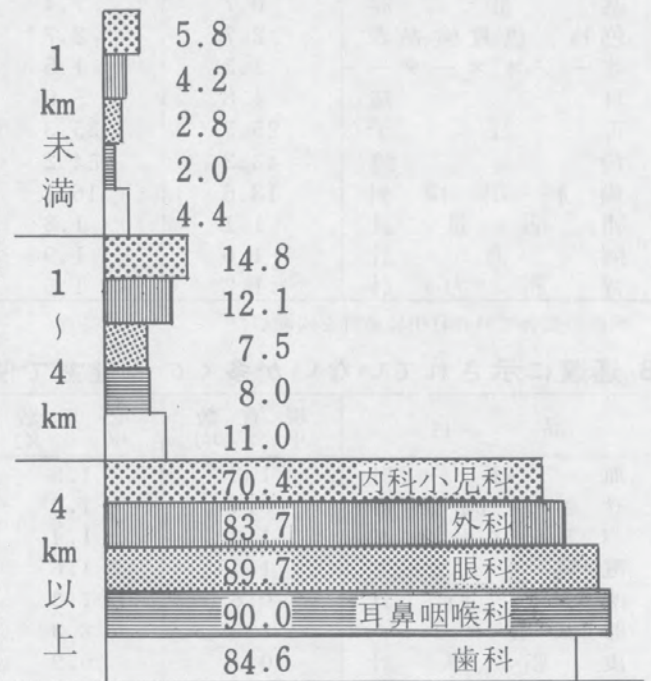
## D. 保健体育のための備品

品 目	現 有 数 均	必 要 数 均	使 用 頻 度 %			
			a	b	c	d
保健指導用視聴覚教材	2.6	4.1	8.1	14.5	29.8	7.8
保健指導用視聴覚図書	8.6	11.5	23.5	13.8	6.0	4.4
" 掛図	2.6	3.7	11.3	17.0	21.6	8.5
O H P	0.4	1.0	1.5	3.5	6.3	5.1
スライド映写器	0.2	0.8	1.2	3.0	6.0	5.1
スクリーン	0.4	1.0	1.3	2.7	5.3	5.7
人体模型	0.2	1.0	2.4	2.7	3.9	7.4
歯 模 型	0.9	1.2	7.8	8.6	21.2	10.0
菌 模 型	0.2	1.0	2.8	2.0	5.2	7.8

養護教員の経験年数 %



医療機関への距離 %





# 日本学校保健会だより

昭和59年度全国学校保健会事務担当者連絡会は下記の様な要領で行なわれました。

日時 昭和59年6月22日(金) 10:00~15:30

会場 東京都新宿区立教育センター(5階)大会議室  
次第

- (1) 開 会……………10:00
- (2) あいさつ

日本学校保健会 副会長 山中 正一  
文部省体育局学校保健課課長代理

教科調査官 吉田瑩一郎

- (3) 事業の概要 司会 事務局

- ① 日本学校保健会の事業について  
専務理事 小栗 一好

- ② 昭和59年度の事業について  
常務理事 下田 巧

—— 昼 食 —— 12:00~12:50

- (4) 協 議 司会 委員 細川 淳一

- ① 昭和58年度全国学校保健協議大会に於ける協議事項の処理について、及び、昭和59年度協議題の作成について

- ② 本会に対する要望事項
- ③ 加盟団体の財政について(事例県発表)
- ④ 事務連絡その他

・アンケート等から見られる問題点

- (5) 閉 会……………15:00

- ・出席者 52名(参加県 42県)
- ・東会長欠席のため山中副会長代理であいさつを行う。
- ・文部省より吉田瑩一郎教科調査官が課長代理であいさつ、又、吉田係長も出席。
- ・事業の概要は小栗専務理事が行い、昭和59年度の事業については下田理事が行う。

### ◎協議(午後)について

- ・加盟団体の財政についての事例県発表がなされた。

- ① 茨城県(高林事務局長)より
  - ・25市部7部会の組織で構成(幼小中高)「市町村教委事務担当者部会」を設立
  - ・財政一般会計約670万円(負担金として子供1人当り8円、1校当り630円、文部省助成金12万、企業体から40万)。
  - ・主たる事業、健康手帳の編集、保健調査票の作成頒布、健康度判定事業、これらの事業から3,000万円の財源あり。

- ・問題点としては職種の構成がバラエティに富んでいるのでむずかしい。配慮事項としては行政の意向、日本学校保健会の動向をよく考えながら活動している。

- ② 群馬県(酒井保健係長)より
  - ・本県は11市29町30村、人口190万、学校は631校で児童生徒数34万1千人、学校保健会には公立校は全校加入、私立校には未加入の学校あり、幼稚園は42%加入。
  - ・財政は一般会計360万円、特別会計250万円、一般会計の96%は分担金でまかなっている(小中は子ども1人当り8円、高校は9円)県からの補助金は10%。
  - ・現在の努力目標としては任意団体の学校保健会を法人にするよう検討している。

- ③ 福岡県(石井事務局長より)
  - 昭和58年度福岡県学校保健会主要行事一覧及び決算書のプリントを配布してそれにつき説明あり。

### 質疑応答

三県の財政の実情について更にくわしい質問がなされた。特に負担金に対する徴収方法についてであり、このことについては各県とも関心がある。

※日本学校保健会への拠出金30%値上げについて各県での対処の仕方を事務局より調査した。値上げした県……3県 値上げ予定県……3県

※学校保健会に専任の事務局員のいる県 本日参加県のうち 11県

その他、頒布図書について、又、目の健康のしおり増刷についての質問等があった。

## 第34回全国学校保健研究大会(予報)

期日 昭和59年10月31日(水)、11月1日(木)、2日(金)

開催地及び会場 東京都・日本武道館他

標題 すべての子供たちに生涯にわたる健康を  
一自ら進んで健康づくりを实践する

子供たちの育成—

### 【訃報】

棚橋 龍三氏(本会理事)

昭和59年7月25日ご逝去

湯浅 謹而氏(本会顧問)

昭和59年7月28日ご逝去



# たべもの教室



福岡県栄養士会 定価 2,500円

基本的な食生活を習慣づけるための童話風小話集。



東山書房発行

京都市右京区山ノ内大町5-3  
Tel 075-841-9278

どちらかひとつをお選びください。

エームスの尿潜血・蛋白質同時検査試験紙。



尿中潜血・蛋白同時検査用試験紙

**キッドスティックスⅢ**

尿中潜血・蛋白・ブドウ糖同時検査用試験紙

**マコンビスティックスⅢ**

マールス・三共株式会社  
エームス事業部

東京都中央区東日本橋1丁目10番10号03-5575511

三共株式会社

東京都中央区東日本橋1丁目10番10号03-55757041



発行 財団法人日本学校保健会 東俊郎

〒105 東京都港区虎ノ門2-3-13 第18森ビル

電話(501)3785-0968

振替口座東京4-98761

頒価1部100円(送料共)

# 育ちざかりのひと粒! 体力をつけ健康を保つ カワイ肝油ドロップ



製造発売元 **河合製薬株式会社** 東京都中野区新井2-51-8

◆平衡機能の育成こそ、児童・生徒の健康と体力向上の出発点!!

## 姿勢・運動・乗物酔いと平衡機能

学校生活とからだのバランス

(財)日本学校保健会 編 ★A5判・86頁・定価800円

## 養護教諭実務質疑応答集

養護教諭実務研究会 編

★B5判・加除式・全2巻・台本定価9,000円



**第一法規**

〒107 東京都港区南青山2-11-17  
☎(03)404-2251 / 振替東京3-133197

これからの教室、体育館などの学校清掃管理は——SCシステムで!

安全  
で  
清潔

- 塗るだけでピカピカ!!
- 滑らないので、安全です。
- 水性タイプなので清潔です。



体育館床の保護・ツヤ出し、すべり止め効果があり、タストコントロール作業にどうぞ。



推薦

日本学校保健会



**ペンギンワックス**

※カタログご希望の方は、SCS係宛お申し込み下さい。  
本社・大阪市東成区東中本3-10-14(〒537) TEL06-976-1451  
支店・札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・高松・広島・福岡

## “ふだんの予防で、元気な毎日”まず手洗い!!

### 殺菌 消毒用 シャボネット石鹸液 ユム

日本学校保健会推せん No.573

精製ヤシ油を原料にした殺菌、消毒用石鹸液で、手洗いのあといや～な臭いが残りませんので喜んでお使いいただけます。シャボネット容器に入れ、水で7~10倍にうすめてお使いください。

サラヤ化学工業株式会社 TEL (06)797-2525 サラヤケミカル株式会社 TEL (03)472-1521

〈本会報は、拠出金と、本会への船舶振興会助成金により作成しました〉